

みくに支部社会福祉協議会委員会のまとめをお伝えします！

みくに支部社協委員会 2次計画ふりかえりニュース

【発行】
坂井市社会福祉協議会
みくに支部
坂井市三国町楽円 53-16-1
TEL : 0776-82-1170
【発行月】令和2年5月

本年度は、みくに支部社協委員会を4回開催しました。
「第2次 みくに支部住民福祉活動計画」の取り組みについて、17名の委員が4回の会議を通して、その進捗をふりかえるとともに見えてきた課題や今後取り組みたいことなど活発に意見を交わしました。



【スローガン】
やさしさと あたたかさで
みんなが安心して住める街 みくに



1、現在ある19地区ふくしの会を継続し充実させていく

(1) 支部全体で地区ふくしの会の支援を行う。

【進捗状況】

- ・ふくしの会、ふくしの会会長連絡会、支部福祉委員会等で事例検討やジレンマゲームを行い、連携強化の重要性を確認することができた。また、市内の見守り活動の情報共有を行い、各活動に取り入れることができた。
- ・地域力強化推進事業（モデル地区）において、住民のつながり強化、主体的な活動ができた。

《今後の展望》

- ・委員交代時の引継ぎを徹底し、福祉力向上につなげる。

(2) 見守り活動の方法を充実させていく。

①いきいきサロン充実 ②福祉マップ作り徹底、充実 ③新たな見守り活動の検討

【進捗状況】

- ・高齢者や福祉委員OBが運営するサロンができ、担い手（協力者）増につながった。
- ・アンケート調査を行い、高齢者のやりたいことを把握し、活動に取り入れることができた。
- ・災害、緊急時に備えての取り組み充実を図ることができた。（緊急連絡網、住民台帳整備）

《今後の展望》

- ・全地区で福祉マップを更新し、見守り活動を充実する。（更新地区19地区中12地区）

(3) 地区ふくしの会自らが強化を図る。

《今後の展望》

- ・新たな協力者を地域で探し、活動参画により、つながりを強化、見守り活動の充実を図る。

2、地域資源の発掘とつながりづくりを行い、ボランティア活動の充実を図る

(1) 支部ボランティア連絡会の充実を図る。

【進捗状況】

- ・年6回開催し、情報交換等を行うことで団体同士のつながり強化につながった。
- ・若い年代のグループ2団体の加入で活動者が増えた。

《今後の展望》

- ・地域で活動しているボランティア（まちづくり協議会の活動者など）と交流を深め、共に活動したい。次の世代に福祉活動の楽しさ、喜び、素晴らしさを伝えていきたい。

(2) ボランティア活動メニューの作成を行う。

【進捗状況】

- ・メニュー作成には至らなかったが、団体のニーズは連絡会で把握。個別のニーズ（高齢者の困りごとの手伝いや小中学校での福祉教育体験支援など）は、随時必要に応じ対応した。

《今後の展望》

- ・ニーズ調査などを行い、活動と活動者を増やす。

(3) 資金面の援助を行う、(4) 災害ボランティアの基盤整備を行う。

《今後の展望》

- ・団体の運営状況の把握(3)
- ・ボランティア連絡会で研修会を実施し、活動者を増やしたい。(4)